

No.・区分	31203 ハード部門（共通）
タイトル	資材搬入トラックの墜落防止設備
動機・改善前の状況	一般的にトラック荷台の高さは1.2mと高所作業ではないとの認識でいたが、積み下ろしの際に荷の上に昇って玉掛け作業を行うと高さ2mを超えた高所作業となるため、墜落防止設備が必要と考えた。
改善・実施事項	荷台のアオリの鉄板部に支柱受けパイプを溶接し、角パイプを支柱とし、親綱を張り安全帯を使用できるようにした。アオリにブラケット式の補助金具をつけ、アオリを作業床として使用できるようにした。
改善効果	積荷作業、玉掛作業のときの危険が予防できた。作業する当事者も危険を感じる度合いが軽減され、余裕を持って作業ができるようになった。
活動内容 改善事項の図、 写真	<p style="text-align: center;">親綱中間支柱追加</p>  <p style="text-align: center;">トラック携帯用昇降設備 隙間はチェッカープレートで塞ぐ</p>  <p style="text-align: center;">アオリ受けをブラケット式に加工</p>
事例提供先	鹿島建設(株)